

平成19年度第3回番組審議会議事録

1. 開催年月日	平成19年 7月 31日 (火)
2. 開催場所	(株)フラワーコミュニティ放送
3. 委員の出欠	<p>委員総数 8名</p> <p>参加委員数 5名</p> <p>参加委員の氏名 本柳裕康、塚本紀昭、 福島房子、亀山久美子、稲垣美貴</p> <p>欠席委員の氏名 吉田武美、梶山立志、秋元一浩、</p> <p>放送事業者側出席者名 早野久則取締役放送局長</p>
4. 議題及び議事の概要	<p>(1)報告事項 ・ 中学生職場体験3DAYSについて</p> <p>(2)審議事項 ・ 上記番組について</p> <p>(3)その他事項 ・ その他事項 ・ 次回番組審議会の日程決定</p>
5. 審議内容・答申意見に対するの処置等	<p>* 7月4日(水)～6日(金) 鴻巣南中学校、11日(水)～13日(金) 赤見台中学校、24日(火)～26日(木) 鴻巣北中学校の各中学校より1年生又は2年生の生徒を預かり、職場体験を経験して頂きます。この放送を聴いて頂いて・・・</p> <p><放送局長より> 平成12年度より毎年中学生の職場体験を受け入れております。最大一度に6名(7名もありました)で3日間となります。フラワーラジオでの体験は実際に放送に携わる事前準備から本番、整理、その他となっております。</p> <p><番組審議委員より> 各学校の生徒たちが限られた時間、期間において何も知らない社会にチャレンジし何かを得ようと思っている積極的な姿勢が良く伝わってきました。パーソナリティーも通常の番組編成内に於いて職場体験学習が加わったにも拘わらず番組をこなし生徒達に丁寧に教えていたと思います。ラジオというメディア、見えないものを如何に上手く情報提供しているのか入口であったかもしれないが興味を持って接したのではないのでしょうか。生徒達にとって学校で教わらない大変貴重な体験になったと思います。</p> <p><次ページへ></p>

<前ページより続く>

<番組審議委員より>

放送局の職場体験などはしたくても出来る事ではありませんが鴻巣にはフラワーラジオという地元の放送局があるおかげで出来る体験です。ナビゲーターの方も生放送で子供達に話させるという事はとても大変な事だったと思います。ですがこれからも続けて頂き将来、フラワーラジオのナビゲーターになる子が出たらうれしいですね！

中学生にとって放送局の職場体験は毎年人気があると聞いていました。子供達にとって放送局はとても興味があると思います。放送中の子供たちの緊張しながらも楽しそうな様子が伝わってきました。偶然にも知人の子供の名前が出てきて天気予報を任されて大きな声でしゃべっている様子は普段の様子からはあまり想像もつかず司会（神田鯉風）の男性が上手く子供を引っ張ってくれているのがとても良かったです。テンポも良く子供達の楽しんでいるのが伝わりとても心地良かったです。残念だったのは中学2年の何人かのお母さんに放送の事を言ったら知らなかった人が聞きたかったと多く言っていたことです。放送予定がもっと多くの人に知ってもらえればリスナーももっとももっと多くなるのにと感じました。

職場体験の生放送を聴いた市民からは「励ましの声」がすぐさま「FAX」や「メール」が送られてきて、その内容を寸時に放送に取り入れたことは「職場体験者や鴻巣市民」が一体になったものと理解します。このことは、コミュニティ放送が果たす役割として大変効果的で、かつ、市民の理解を得たものと高く評価出来ると思います。放送の編成は3校とも「共通項目」として日常番組の中でコミュニティ放送の目的を「中学生に体験」してもらった事は望ましい形であったと思います。

職場体験者の中にはラジオをあまり聴いた事が無いとのコメントもありましたが「市の事業」「伝言板」「イベント情報」の朗読。さらには「スポンサーのコマーシャル」を通してラジオを聞くことへの認識をさらに深めたものと理解します。

<放送局長より>

様々な貴重なご意見ありがとうございます。
今後とも中学生の職場体験は積極的に取り入れる方向です。暖かく見守って頂きたいと思います。
年度内では10月17日（水）～19日（金）に川里中学校、11月7日（水）～9日（金）に鴻巣中学校の職場体験がありますので是非、お聴き下さい。

<次ページへ>

<前ページより>

*その他、意見。

<番組審議委員より>

鴻巣花火大会の中継放送についてですが今年は「音」と「光」という新しい花火に見せ方で目で見ただけでなく耳でも楽しめとても素敵な花火でした。私は家で見ていたのですがラジオで放送して頂いているので会場に行かなくても音と光の花火を充分楽しめる事が出来ました。今年はアナウンスも響かずにコメントも良く聞き取れました。

鴻巣花火大会の中継放送についてですが全般を通じて大盛況であった事は伝わってきました。会場並びに花火が見える家、野原で観戦しながら聞いている人にとってはとても良かったと思います。しかし、ラジオだけを聞いていたリスナーは協賛社名と音だけの世界で会場の雰囲気や打ち上げられた花火がどんなに素晴らしい物であるか伝わってこなかったです。番組の総括的な話があったが途中で何回か入っていればもっとリスナーは楽しめたのではないのでしょうか。

トワイライトアベニューの番組を聞いて、芸能ニュースに対してのコメントがテレビと違って自分の思っていることを本当に言っている感じで一般の人も思っているような感じだったのでうなずきながら聞けました。

蚊の話も新しい蚊取りの種類など勉強になった気がします。ただもう少しFAXのことやリクエスト曲などを紹介してもらってもいいかなと思いました。

<番組審議委員長より>

次回の平成19年度第4回番組審議会を8月23日(木)午後18時から(株)フラワーコミュニティ放送そよ風倶楽部で開催とすることを決議します。

以上

尚、この番組審議会については、フラワーラジオの放送及びインターネットホームページを通じて公開されています。

社名

株式会社フラワーコミュニティ放送